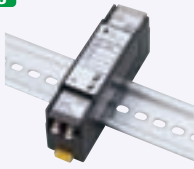


交流電圧・交流電流変換器

RoHS



ココが
特長

交流電圧・電流をPLCに取り込む信号に変換

- 交流電圧・電流を電圧出力または電流出力に変換
- DINレール取付で低背タイプ



Delivery
納期

1台から注文OK!

出荷日

1~4台	翌日(当日)
5台~	都度見積

当日出荷は、17時までに都度お申し付けください。

在庫品



ご注意

- ・入力許容値を超える電圧や電流を印加すると機器の破損になります。
- ・電源電圧は使用可能範囲で使用してください。



Order
注文例

型式	計測タイプ	入力仕様	出力仕様	電源仕様
ETD10	PT	1	1	1

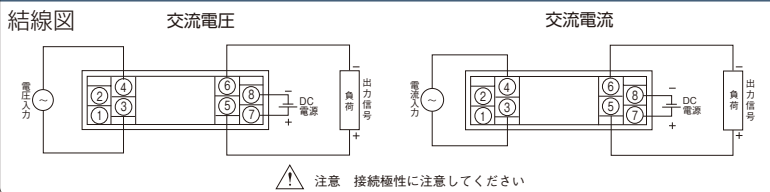


型式	計測要素	入力仕様	出力仕様	電源仕様	基準単価	スライド単価	
					1~2台	3~9台	10台~
ETD10	PT (交流電圧)	1 (AC0~110V)	1(DC0~10V) 5(DC0~20mA)	1 (DC24V)	¥18,500	¥18,000	¥17,500
		2 (AC0~220V)	1(DC0~10V) 5(DC0~20mA)	1 (DC24V)	¥18,500	¥18,000	¥17,500
	CT (交流電流)	1 (AC0~1A)	1(DC0~10V) 5(DC0~20mA)	1 (DC24V)	¥18,500	¥18,000	¥17,500
		2 (AC0~5A)	1(DC0~10V) 5(DC0~20mA)	1 (DC24V)	¥18,500	¥18,000	¥17,500

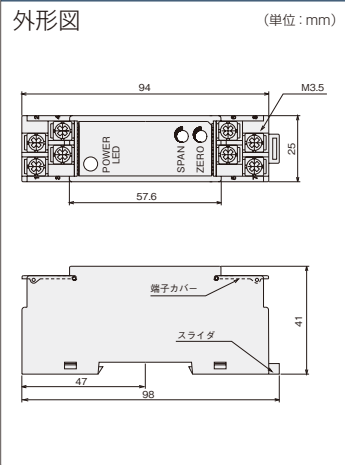
仕様

型式	ETD10-PT-111	ETD10-PT-151	ETD10-PT-211	ETD10-PT-251	ETD10-CT-111	ETD10-CT-151	ETD10-CT-211	ETD10-CT-251
計測要素	交流電圧 AC0~110V		交流電圧 AC0~220V		交流電流 AC0~1A		交流電流 AC0~5A	
基準精度 (25℃±2℃)	±0.2% F.S.(5~100% F.S) ±1.0% F.S.(0~5% F.S)				±0.2% F.S.(5~100% F.S) ±1.0% F.S.(0~5% F.S)			
入力信号	AC0~110V		AC0~220V		AC0~1A		AC0~5A	
入力抵抗	1MΩ以上		1MΩ以上		0.05Ω以下		0.05Ω以下	
最大許容入力値	150%以下(但し上限AC300V)		150%以下(但し上限AC300V)		7.5A以下		7.5A以下	
出力信号	DC0~10V	DC0~20mA	DC0~10V	DC0~20mA	DC0~10V	DC0~20mA	DC0~10V	DC0~20mA
出力負荷抵抗	4kΩ以上	550Ω以下	4kΩ以上	550Ω以下	4kΩ以上	550Ω以下	4kΩ以上	550Ω以下
供給電圧	DC24V±10%				DC24V±10%			
消費電流	30mA以下	50mA以下	30mA以下	50mA以下	25mA以下	40mA以下	25mA以下	40mA以下
電源変動	±0.06% F.S (但し、0~5%の入力に対して±0.5%)				±0.06% F.S (但し、0~5%の入力に対して±0.5%)			
負荷変動	±0.06% F.S				±0.1% F.S (但し、0~5%の入力に対して±0.5%)			
周波数変動	±0.2% F.S.(60Hz基準)				±3% F.S.(60Hz基準)			
温度特性	±0.02% F.S/℃				±0.02% F.S/℃			
VR可変幅	±5% F.S以上(ゼロ、スパン)				±5% F.S以上(ゼロ、スパン)			
応答時間	700ms以下(出力の90%に至る時間)				700ms以下(出力の90%に至る時間)			
動作環境	温度: -5~50℃、湿度: 90%RH以下(結露なきこと)				温度: -5~50℃、湿度: 90%RH以下(結露なきこと)			
絶縁抵抗	100MΩ以上(DC500Vメガーにて) : 入力-出力-電源間				100MΩ以上(DC500Vメガーにて) : 入力-出力-電源間			
耐電圧	AC1500V(1分間) : 入力-出力-電源間				AC1500V(1分間) : 入力-出力-電源間			
材質	本体		黒色ABS樹脂 94V-2		黒色ABS樹脂 94V-2		黒色ABS樹脂 94V-2	
質量	80g				80g			

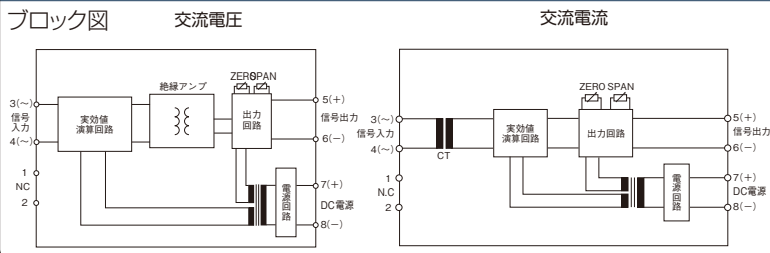
結線図



外形図



ブロック図



調整方法

ゼロ点およびスパン幅を調整することが出来ますが、出荷時に調整済みですので調整必要はありません。校正をする場合は電源投入後、30分以上経過してから行ってください。

●ゼロ調整

入力信号の5%相当値を入力し、この時出力が出力仕様の5%となるようZEROボリュームを回して調整してください。

●スパン調整

入力信号の100%相当値を入力し、この時出力が出力仕様の100%となるようSPANボリュームを回して調整してください。

ゼロ調整とスパン調整を数回繰り返して、入力を5%と100%に切り換えた時に出力が出力仕様に入るようにしてください。